



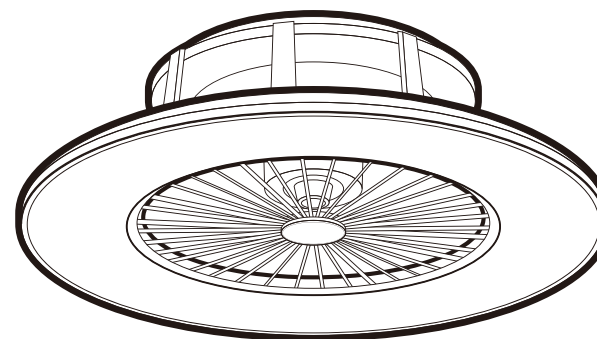
ファイテン 健光浴シーリング ファンライト

保管用

取扱説明書

保証書付

品番: 0422BE784000



● 安全上のご注意	1～2
● 内容物と各部の名称	3
● 取り付け方法	4～6
● ご使用方法	7～9
照明の操作方法	8
ファンの操作方法	9
● お手入れ方法	10
● 取り外し方法	10
● 長期使用製品安全 表示制度に基づく 本体表示について	11
● こんなときは	12
● 定格・仕様	13
● 付属品および消耗品の お買い求めについて	13
● アフターサービスについて	13
● 保証書と保証規定	14

お買い上げありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
保証書は「お買い上げ年月日、販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、
お買い上げ店からお受け取りください。
本製品を他の人に貸与や譲渡する場合は必ずこの取扱説明書もお付けください。

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使い頂き、使用者への危険や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	 「禁止」を示します。 (してはいけないこと)
 注意	人への障害や物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	 「強制」を示します。 (必ずすること)

※お読みになった後は、いつでも見ることができるところに必ず保管してください。

警告

 禁止	● 次のような取り付けできない場所、配線器具に無理に取り付けしないでください。 「取り付けできない場所」 ○ 凹凸のある天井（格子天井、船底天井、竿縁天井） ○ 傾斜した天井 ○ 取り付け部周辺に凹凸や突出部がある天井 ○ 簡単にたわむ天井 「取り付けできない配線器具」 ○ 電源端子が露出しているもの ○ 破損しているもの ○ 取り付けが不十分なもの ○ ケースウェイに取り付けてあるもの ○ 配線だけのもの ○ 天井面からの出しが22mmを超えているもの
	● 交流100V以外で使用しないでください。
	● 本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。
	● 本製品の各コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしないでください。
	● 本製品は防水ではありません。浴室など湿気が多い場所や水気が多い場所（蒸気の発生する場所など）、油やホコリの多いところ、屋外では使用しないでください。
	● ストープなど温度の高くなるものを本製品の近く、真下に置かないでください。
	● 異常時（こげ臭い、発煙など）は電源を切り、使用しないでください。
	● 分解しないでください。また、修理技術者以外の人は修理しないでください。
	● めれた手で、取り付けや取り外し、お手入れをしないでください。
	● 本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさないでください。
 強制	● アダプターは引掛シーリングへ確実に取り付けてください。
	● アダプターのボタン（赤色のボタン）を押さずに回して、外れないことを確認してください。
	● 調光機能のついた電源（壁スイッチなど）には使用しないでください。 販売店または工事店に交換工事を相談してください。
	● アダプターの引っ掛け刃、および刃の取り付け面にホコリが付着している場合は拭き取ってください。

 強制	● 羽根と羽根固定具とファンカバーを正しく取り付けて運転してください。
	● 取り付けや取り外し、お手入れは必ず電源を切り、本体表示や本書に従い確実に行ってください。
 注意	
 禁止	● 使用中や使用直後は熱くなっているため本体に触れないでください。
	● 本製品の一部が破損した場合そのまま使用を続けしないでください。 また破損した部分に直接触れたりしないでください。
	● ものをぶつけたり、衝撃をあてないでください。
	● ラジオやテレビなどの音響機器や、映像機器を近くで使用しないでください。
	● 風を体に長時間続けてあてないでください。
	● 使用中は、ファンに指や髪などを近づけないでください。
	● 次のようなところでは使わないでください。 ○ ガスコンロなど炎の近く ○ 引火性のガスがあるところ ○ 雨や水しぶきがかかるところ
	● お手入れの際は住宅用洗剤、シンナー、アルコール、ベンジン、灯油などの溶剤、薬品類、 磨粉、熱湯は使用しないでください。
	● 付属品やリモコンは本製品専用のため、他製品に使用しないでください。
	● ファンカバーにハンガー等を掛けしないでください。

乾電池の使用に関する安全上の注意

電池の使い方を誤ると、けがや機器が故障する原因となるので、次のことを必ず守ってください。

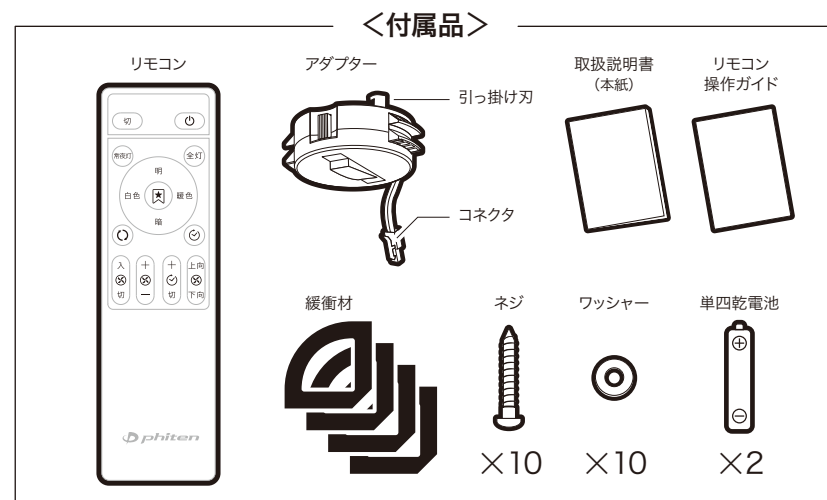
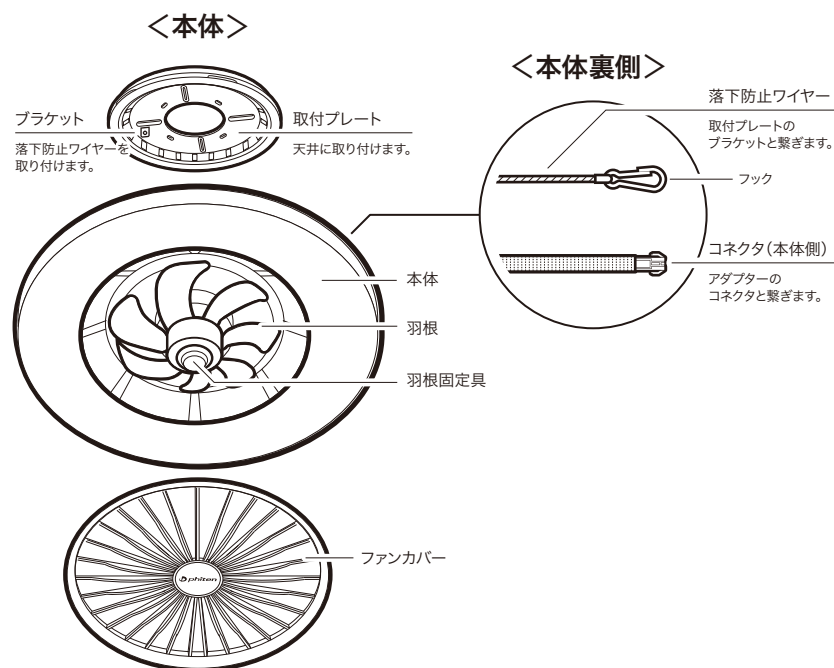
警告

- 電池の(+) (－)を逆にして使用しないでください。
- 電池の(+) (－)を接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 付属の電池は充電式ではないため充電しないでください。
- 電池を強制放電しないでください。
- 新・旧電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 使い切った電池はすぐ機器から取り出してください。
- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造、加工などしないでください。
- 電池に直接、溶接又ははんだ付けをしないでください。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
- 子供に電池の交換をさせないでください。
- 長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出してください。
- 電池から漏れた液体が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 電池から漏れた液体が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

注意

- 電池を落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。
- 電池の消耗により正常に動作しない場合は新しい電池と交換してください。
- 電池は表示されている使用推奨期間内に使用してください。
- 乾電池を廃棄する場合は各自治体の指示に従って廃棄してください。

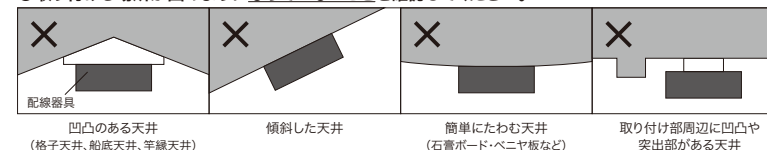
内容物と各部の名称



取り付け方法

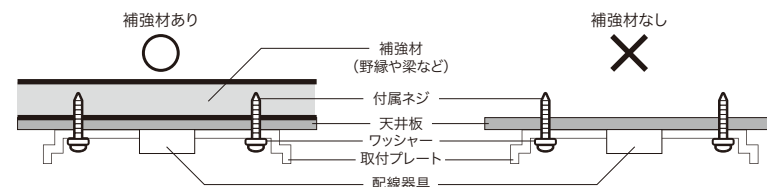
1 取り付ける場所を確認する

●取り付ける場所が図のようになっていないことを確認してください。



ご注意 ※配線器具の周囲に丈夫な補強材(野縁や梁など)があることを確認してください。
※本体(約2.5kg)を維持できる補強材があるか確認してください。
※取付プレートを確実に固定できない場合は使用できません。

●取り付ける場所に補強材があることを確認してください。



ご注意 ※天井に直接ネジ留めするため、天井面の強度を十分に確認し、補強材(野縁や梁など)のある場所に確実に固定してください。

2 取り付ける配線器具と電源の確認

●取り付ける配線器具が以下のような状態になっていないことを確認してください。

× 電源端子が露出しているもの
× ケースウェイクに取り付けてあるもの
× 天井面からの出しが22mmを超えているもの

× 破損しているもの
× 配線だけのもの

× 取り付けが不十分なもの

●取り付ける配線器具が以下などに該当するか確認してください。

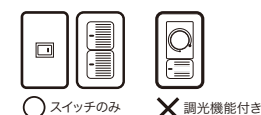
※配線器具の名称が「シーリング」や「ローゼット」どちらの場合でも取り付けは可能です。



取り付け出来ない場合でも配線器具の交換などにより取り付け出来る場合があります。
販売店または工事店にご相談ください。

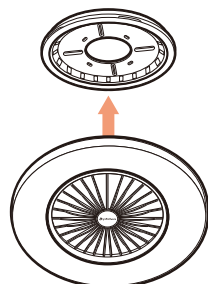
●取り付ける配線器具の電源(壁スイッチなど)がスイッチのみであることを確認してください。

ご注意 ※調光機能のついた電源には使用できません。
※販売店または工事店に交換工事を相談してください。



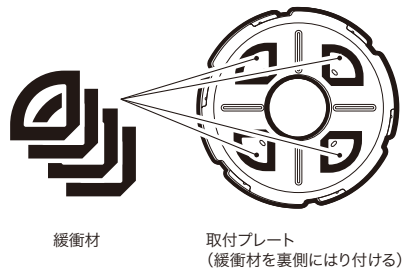
取り付け方法

3 本体から取付プレートを外す

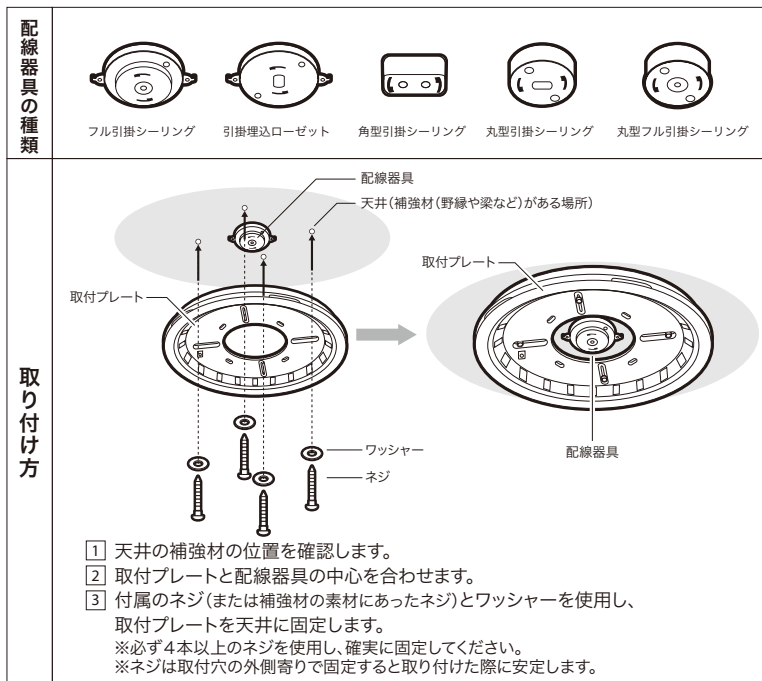


4 取付プレートに緩衝材をはり付ける

付属している緩衝材4つの両面テープの剥離紙を剥がし、図のように取付プレートの裏側へはり付けてください。



5 取付プレートを天井に取り付ける

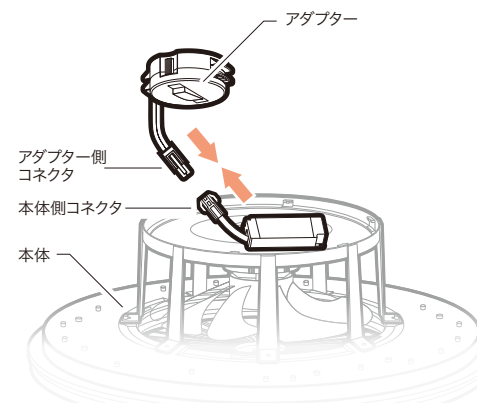


ご注意 ※図のネジ位置は取り付け例です。
※天井の強度を十分に確認し、ネジは必ず補強材(野縁や梁など)のある所に確実に固定してください。
※補強材などが無い場所、簡単にたわむ天井(石膏ボード・ベニヤ板など)には取り付けないでください。

取り付け方法

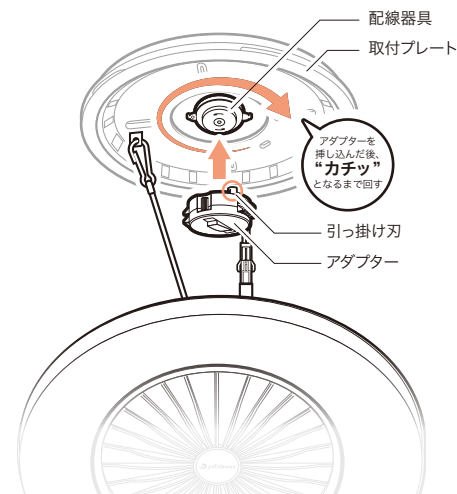
6 アダプターと本体を接続する

アダプター側のコネクタを本体側のコネクタに挿し込みます。



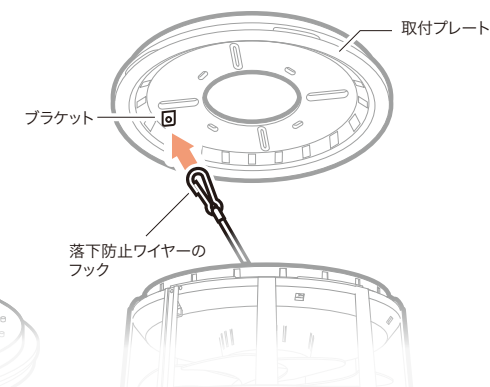
8 天井の配線器具に、本体と接続したアダプターを取り付ける

天井の配線器具に、6で本体と接続したアダプターの2本の引っ掛け刃を挿し込み、「カチッ」という音がするまで右に回してください。



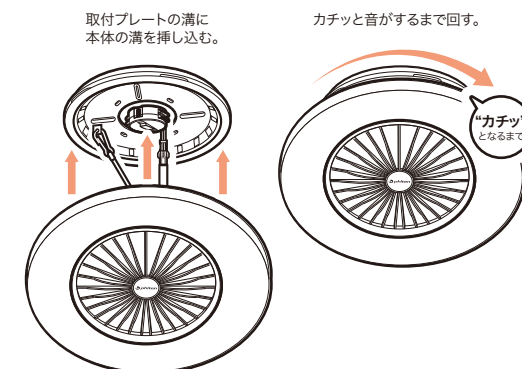
7 取付プレートのブラケットに、本体の落下防止ワイヤーのフックを取り付ける

5で天井に取り付けた取付プレートのブラケットに、本体の落下防止ワイヤーのフックを引っ掛けてください。



9 天井の取付プレートに本体を取り付ける

取付プレートの溝に本体の溝を挿し込み、本体をゆっくり右に回し、「カチッ」と音がなるまで回してください。取り付け後、本体を軽く左に回して簡単に外れないことを確認してください。

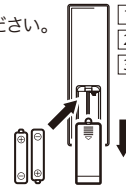


ご使用方法

1 リモコンに乾電池を入れる

●右図の手順に沿ってリモコンに乾電池を入れてください。

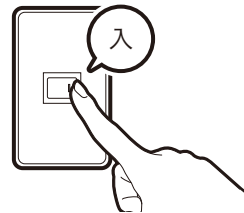
ご注意 ※リモコンと本体の受信部の間に障害物があると正しく動作しないことがあります。
※乾電池の取扱いについては安全上の注意をよく確認し正しくお使いください。



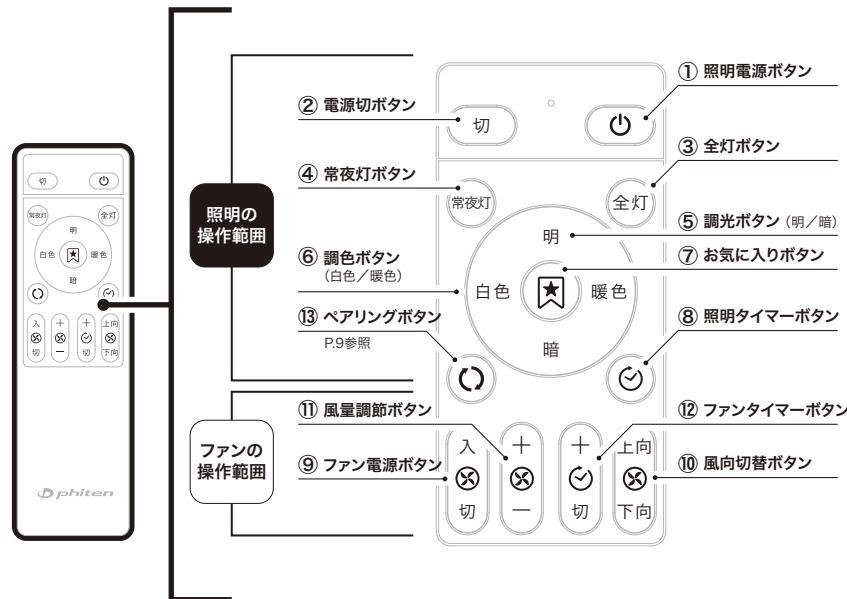
2 電源(壁スイッチ)を入れる

●本体を接続している配線器具の電源(壁スイッチ)を押してください。

ご注意 ※リモコンを操作しても本体が動作しない場合、電源(壁スイッチ)が入っていない場合があります。



3 リモコンの操作方法



ご使用方法

リモコンの操作方法(照明)

①	照明の点灯/消灯	「照明電源ボタン」を押す ● ボタンを押すと照明が入(ビッ)になります。 ● もう一度押すと照明が切(ビー)になります。 ● 照明が切の状態では、「照明の操作範囲(P.7参照)」にあるボタンは操作出来ません。
②	全ての運転停止	「電源切ボタン」を押す ● ボタンを押す(ビー)と照明とファンが切になり待機状態となります。 ● 長時間使用しない場合は電源(壁スイッチなど)を切ってください。
③	照明の全灯	「全灯ボタン」を押す ● 調光100%(常夜灯を除く)で点灯します。 ● ボタンを押すたびに調色が変わります。
④	常夜灯	「常夜灯ボタン」を押す ● ボタンを押す(ビッ)と常夜灯(豆電球相当)のみ点灯します。
⑤	照明の明るさ変更	「調光ボタン」の「明」「暗」を押す ● 「明」または「暗」を押すと照明の明るさが5段階切り替わります。 ● 「明」を押すたびに明るく、「暗」を押すたびに暗くなります。 ● ボタンを押してもそれ以上変化しない場合は「ビビッ」と音になります。
⑥	照明の色変更	「調色ボタン」の「白色」「暖色」を押す ● 「白色」または「暖色」を押すと照明の色が11段階切り替わります。 ● 「白色」を押すたびに昼白色に近くなり、「暖色」を押すたびに電球色に近くなります。 ● ボタンを押してもそれ以上変化しない場合は「ビビッ」と音になります。
⑦	お気に入りの登録/使用	○登録=「お気に入りボタン」を長押しする ● 登録したい照明の状態、ボタンを長押し(ビー)すると記憶します。 ● 記憶することが出来る状態は1つのみです。(常夜灯、ファンの登録は出来ません) ○使用=「お気に入りボタン」を押す ● ボタンを押す(ビッ)と登録した照明の状態で点灯します。 ※ 出荷時は調光100%、昼光色で点灯します。
⑧	照明の切タイマーの設定	「照明タイマーボタン」を押す ● 設定した時間で自動的に照明の電源が切になります。 ● ボタンを押すたびにタイマーの時間が切り替わります。

リモコンの操作方法(ファン)		
⑨ ファンを使用する	入 ⊗ 切	「ファン電源ボタン」の「入」を押す ●ファンが入(ビッ)になります。 ●ファンはリモコンで運転を開始させることができます。電源(壁スイッチなど)を切った場合、次に電源を入れた時はファンは停止状態となります。
⑨ ファンを停止する	入 ⊗ 切	「ファン電源ボタン」の「切」を押す ●ファンが切(ピー)になります。 ●ファンが切の状態では、「ファンの操作範囲(P.7参照)」にあるボタンは操作出来ません。
⑩ 風向の変更	上向 ⊗ 下向	「風向切替ボタン」の「上向」または「下向」を押す ●「上向」を押す(ビッ)と、風を上向き(逆回転)に送ります。 →冬場など高いところにある暖かい空気を部屋にかくはんさせます。 ●「下向」を押す(ビッ)と、風を下向き(正回転)に送ります。 →夏場など体に風を感じることで、清涼感を感じられます。 ※切替時にモーターの安全装置が働き、ファンが一時的に停止することがありますが異常ではありません。
⑪ 風量の変更	+ ⊗ -	「風量調節ボタン」の「+」または「-」を押す ●ボタンを押すたびに風量が切り替わります。 ●風向上向：3段階 弱(ビッ) ← 中(ビッ) → 強(ビッ) ●風向下向：5段階+リズム風 最小(ビッ) ← 弱(ビッ) → 中(ビッ) → 強(ビッ) → 最大(ビッ) → リズム(ビッ) ●リズムは風量に強弱をつけて、自然な風を再現したモードです。 ※リズムは風向きが下向き時のみで使用できます。
⑫ ファンの切タイマーの設定	+ ⊗ 切	「ファンタイマーボタン」の「+」を押す ●設定した時間で自動的にファンが停止します。 ●ボタンを押すたびにタイマーの時間が切り替わります。 1時間 → 2時間 → 4時間 → 8時間 ●切(ピー)を押すとタイマーが解除されます。 1時間 2時間 4時間 8時間

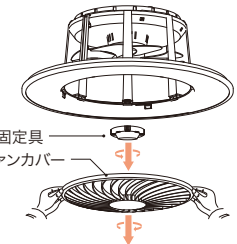
その他の機能		
⑬ リモコンのペアリング	⌂	※ 本体とリモコンは工場出荷時にペアリングされた状態になっています。 ペアリング出来ない、またはリモコン交換をしたとき 1 初期化 → 電源(壁スイッチなど)を6回「入・切」する。 (本体のペアリング状態を初期化することが出来ます。) 2 ペアリング → 6回「入・切」した後、ライトがゆっくり3回点滅します。 点滅している状態でペアリングボタンを長押しすると「ビッ」と音が鳴り、ライトがゆっくり3回点滅し、ペアリングが完了します。
メモリー機能(照明)		照明を切った最後の状態で点灯します。 ●電源(壁スイッチなど)または照明電源ボタン、電源切ボタンで切(消灯)にした場合に機能します。
メモリー機能(ファン)		ファンを切った最後の状態で運転します。 ●ファン電源ボタンまたは電源切ボタンで切(停止)にした場合に機能します。 ●電源(壁スイッチなど)で切(停止)にした場合は、メモリーされません。

！ヒント：照明またはファンのどちらかだけを切にしたい時は、⌂ 照明電源ボタン、または ⊗ ファン電源ボタンを押してください。

お手入れ方法

1 ファンの取り外し方

- 1 電源(壁スイッチ)を切る。
- 2 両手でファンカバーを持ち左に回して取り外す。
必ず両手でファンカバーを取り外してください。
- 3 羽根を押さえながら羽根固定具を右に回して取り外し、羽根を本体から取り外す。



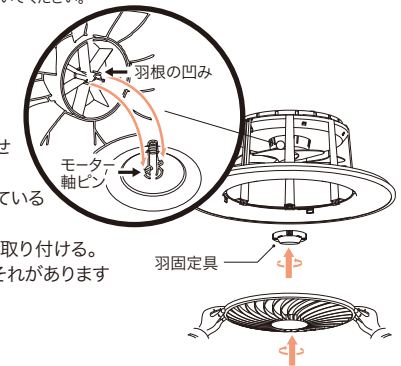
2 お手入れの方法

- 水かぬるま湯を浸した柔らかい布をかたく絞り、汚れを拭き取ってください。
- モーター軸はサビの原因となるため、素手やぬれた布では触れず乾いた布で汚れを拭き取ってください。
- 安全にご使用いただくために、定期的(6カ月に1回程度)に清掃をしてください。

ご注意 ※住宅用洗剤、シンナー、アルコール、ベンジン、灯油などの溶剤、薬品類、磨粉、熱湯は使用しないでください。
※お手入れの際は必ず電源(壁スイッチなど)を切り、通電していないことを確認してください。
※羽根と羽根固定具とファンカバーを正しく取り付けずに運転をしないでください。
※ぬれた手で、取り付けや取り外し、お手入れをしないでください。
※本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさないでください。

3 ファンの取り付け方

- 1 電源(壁スイッチ)を切る
- 2 羽根の凹みとモーター軸ピンの位置を合わせてモーターに羽根を挿し込む。
※必ず羽根の凹みにモーター軸ピンが噛合っていることを確認してください。
- 3 羽根を押さえながら羽根固定具を左に回して取り付ける。
※羽根固定具を強く締めすぎると破損するおそれがありますのでご注意ください。
- 4 本体の溝にファンカバーの突起を挿し込み、ファンカバーを右に回して取り付ける。
※必ず両手でファンカバーを取り付けてください。



取り外し方法

- 1 電源(壁スイッチ)を切る。
- 2 本体を取付プレートから取り外す。
取り付け方法と逆の手順で取り外してください。
- 3 アダプターをボタン(赤色のボタン)を押しながら左に回して、配線器具から外す。
- 4 取付プレートのネジを外し天井から取り外す。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により発火・けが等の事故の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行なっています。



【製造年】本体に西暦4桁で表示
 【設計上の標準使用期間】本体に表示
 設計上の標準使用期間を超えて使用した場合、
 経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

標準的な使用条件に基づいて使用した場合に、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設定されたものです。

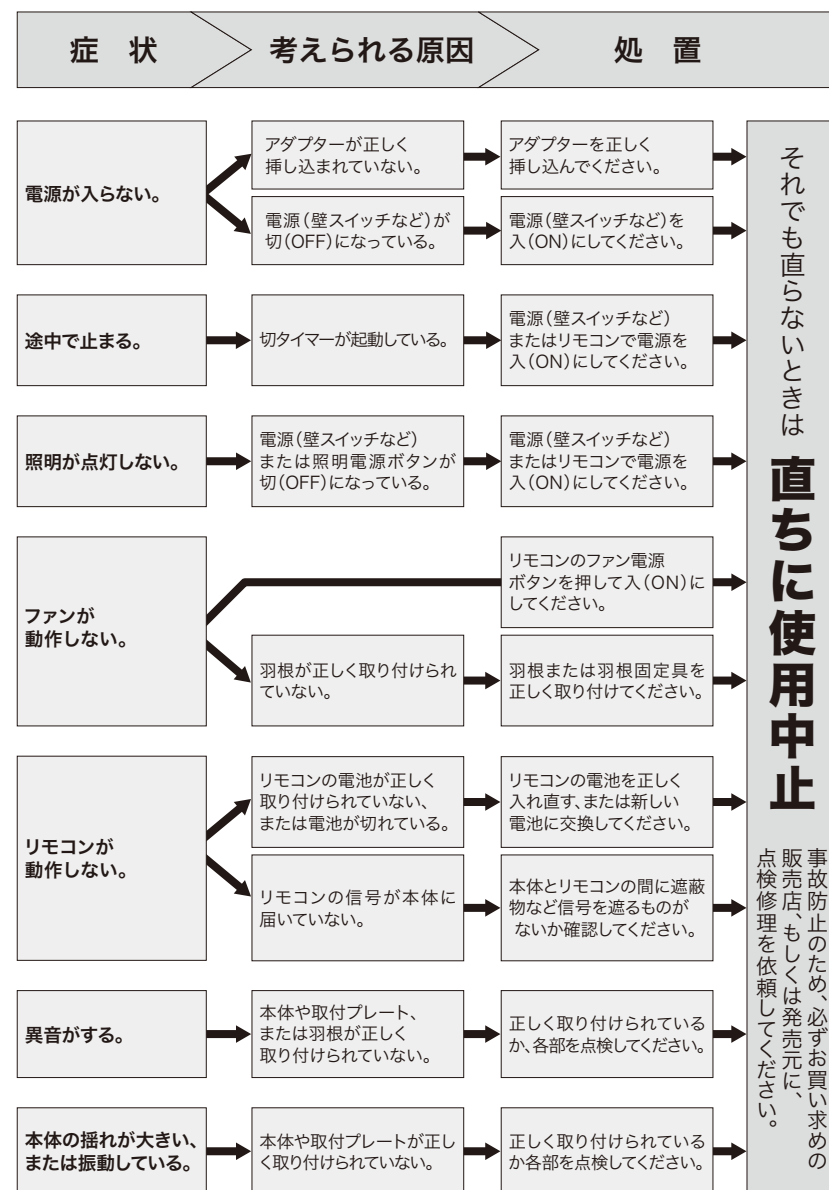
※「設計上の標準使用期間」は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。標準的な使用条件を超える使用頻度や使用環境が異なる場合などは、この期間よりも早期に安全上の支障を生じる可能性があります。

※「経年劣化とは」長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

標準的な使用条件（JIS C 9921-1による）

環境条件	電 圧	AC100V	
	周 波 数	50Hz/60Hz	
	温 度	30℃	
	湿 度	65%	
	設 置	標準設置	取扱説明書による
負荷条件		定格負荷（風速）	
想定時間など	運 転 時 間	10h/日	
	運 転 回 数	5回/日	
	運 転 日 数	180日/年	
	スイッチ操作回数	900回/年	
	首振運転の割合	対象外	

こんなときは



定格・仕様

品 名	ファイテン 健光浴シーリングファンライト	
品 番	0422BE784000	
電 源	AC100V 50/60Hz 回 ※二重絶縁構造を表します。	
消費電力	LED	ファン
	(約)36W	(約)21W
機 能 等	器具光束最大(約)3800lm 調光5段階 調色11段階(昼光色～電球色)	下向き送風時(正回転):5段階＋リズム風 上向き送風時(逆回転):3段階
サ イ ズ	直径 約56cm×厚さ 約18cm	
重 量	約2.5kg	

製品の仕様およびデザインは改善などのため予告なく変更する場合があります。

付属品および消耗品のお買い求めについて

付属品のお求めは、お買い上げの販売店、もしくは発売元へお問い合わせください。



ファイテン 健光浴シーリングファンライト リモコン
品番:0422BE784001

アフターサービスについて

補修用性能部品の保有期間

当社では、本製品ファン部分の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造終了後8年としております。

ファイテン株式会社
発売元 京都市中京区烏丸通錦小路角
手洗水町678番地

お客様
相談室 ☎0120-510-702
午前10時～午後5時(土・日・祝日を除く)

URL <https://www.phiten.com/>

MADE IN CHINA

保証書

このたびは、ファイテン 健光浴シーリングファンライトをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は厳重な検査を行い品質を確保しておりますが、通常のご使用において万一不具合が発生しました場合、保証規定によりお買い上げ日より1年間は無償修理いたします。※本製品の保証は、日本国内でご使用になる場合に限りです。

This warranty is valid only in Japan

品番	0422BE784000	保証期間	お買い上げ日より1年間
お買い上げ 年月日※			
販売店名※ 住所 電話番号			

※販売店様へ:この保証書は所定事項を記入して効力を発するものです。
必ずお買い上げ年月日、販売店名、住所、電話番号をご記入のうえ、お客様へお渡しください。

お客様記入欄	フリガナ ご住所		
	フリガナ お名前	お電話番号	

お客様 相談室	☎0120-510-702 午前10時～午後5時(土・日・祝日を除く)	製造番号	
------------	--	------	--

保証規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理いたします。
- 本体、リモコン、アダプターが保証対象となります。
- 保証期間内に故障して修理を受ける場合は、本製品に本書を添えてお買い求めの販売店もしくは発売元にご依頼ください。修理費、送料共に無償で対応いたします。なお保証期間を過ぎたものについての修理費、送料はお客様のご負担でお願いいたします。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
 - ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下による故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
 - 本書の提示が無い場合。
 - 本書に記入のない場合、或いは字句を書き換えられた場合。
 - 消耗部品(乾電池)。
 - 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間や条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについては有償といたします。
- 保証書に記載された個人情報、対象製品の保守サービスや安全点検を実施する目的以外には使用いたしません。